

ランの王国

ORCHID KINGDOM

2016.8.5 Fri

▶ 9.25 Sun

生物学者チャールズ・ダーウィンが「生物種は進化する」という命題を立証する上で、大きな根拠としたのがランの花に見られる見事な適応現象でした。地球上の陸上植物の3大科の一つであるラン科は2万種にも及ぶ種多様性を誇ります。地球生命の5界体系の中の3つ：植物界・動物界・菌界をそれぞれ代表するラン科・昆虫・菌根菌の3つの生物群の共進化が、ラン科の種多様性を育みました。

動物界の頂点に立つと思込んでいる私たち人類は、未曾有の地球環境悪化、生物多様性の崩壊を引き起こし、絶滅の危機への一步を歩み始めています。動物の1種である人類は今こそ、植物であるランのしなやかでしたたかな生き様に学ぶときではないでしょうか。

今回は、特に「ボタニカルアート」と「香り」を効果的に活用した展示を試みますので、お楽しみいただければ幸いです。



展示内容

I. 蘭と人

ランの展示会・図譜や写真集、先住民族や日本人とラン科植物との関わり。植物画や香りを中心とした展示。

II. ラン科植物とは

ラン科の分類や形態の解説。訪花昆虫を騙す花、菌根菌との共生について。

III. 世界のラン・日本のラン

西オーストラリア州のラン、中国黄龍溪谷のランの多様性を紹介。日本のランと北海道のランの多様性。

IV. 日本のラン保全

特に礼文島と小笠原諸島でのラン科保全活動についての紹介。

展示図録

「ランの王国」(北大出版)

日本語、一部英文要約あり

関連イベント

✿ オープニングセレモニー

日時：2016年8月5日(金) 10:00 開始
会場：北海道大学総合博物館 1階 知の交流
内容：「ランの王国」をイメージしたチェンバロ演奏と内覧会を行います。

✿ 公開セミナー

会場：北海道大学総合博物館 1階 知の交流
参加費無料・申込不要

・9月3日(土) 13:30～15:00
講師：永谷 工 (北海道大学植物園)
「北大植物園のラン科コレクション ～歴史と現在～」

・9月11日(日) 13:00～15:00
講師：川口大朗 (東京都小笠原支庁)
「小笠原におけるラン保全活動」

・9月11日(日) 15:10～16:40
講師：村山 誠治
(礼文町高山植物培養センター)
「礼文島におけるレブンアツモリソウ保全活動」

その他、随時開催予定

✿ ミニコンサート

花をテーマにしたチェンバロ演奏や、学生サークルによる演奏会を随時開催します。
参加費無料・申込不要

✿ ワークショップ

オリジナルの匂い袋を作成します。
参加費無料・申込不要

アクセス

札幌駅北口から徒歩約15分
北12条駅から徒歩約10分

